

令和4年3月13日、令和3年度かながわティーチャーズカレッジ閉講式が行われました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、閉講式は全15グループを3展開に分け、また、各研修室にて事前録画を視聴する形での実施となりました。

教員採用試験ガイダンス・閉講式

閉講式に先立ち、神奈川県教育委員会教職員人事課による、教員採用試験に向けたガイダンスが行われました。令和3年度に実施された試験の概要をもとに、神奈川県が求める人材や、試験のおおまかな内容や面接等において心がけてほしいこと、採用後の配属などについての説明を行いました。参加した受講者の真剣な表情は、いよいよ教員採用試験に臨むに当たっての、確固たる決意を感じさせるものがありました。

閉講式は、動画視聴により行い、カレッジ長である総合教育センター 田中俊穂所長や神奈川県教育委員会 桐谷次郎教育長から、教員を目指す受講者に、激励の言葉が贈られました。また、オープンコース・チャレンジコースそれぞれの受講者代表から、これまでのカレッジでの学びの場を振り返る言葉や、今後教員となって努力していく決意が語られ、他の修了者も、自らの思いを重ねるように、仲間の言葉を聴く姿が見られました。



「子どもは成長する、というゆるぎない確信、すなわちそれは教育への自信と誇りそのものですが、それを持った教師がいる教室でこそ、子どもが安心して成長できる教育の基盤になると思います。学校は感動あふれる職場、教師は感動あふれる職業です。児童・生徒の成長を目の当たりにする感動は、教師としての自信となり、誇りとなり、長い教師人生を歩む原動力となると思います。カレッジを修了していく皆さんが、共によりよい学校教育を通して、より良い未来、より良い社会を作るために力を合わせる日が来ることを楽しみにしています。」 (カレッジ長の言葉より)



「児童・生徒には順風のときばかりでなく、厳しい逆風のときもあるでしょう。そんな逆風の中にあっても『思いやる力』『社会とかかわる力』『たくましく生きる力』を持ち、自らを律して困難を乗り越え、未来を切り拓いていくことができる児童・生徒を育てていくことは、かながわの教育に携わる我々の使命です。皆さんが大いなる使命感を胸に教育に取り組めば、必ずや学校教育はよりよい未来の創造の場となるはずです。どうか、教育の大いなる使命を胸に刻み付けてください。」 (教育長の言葉より)



閉講セレモニー&最後のグループ活動

閉講式に続いて、「閉講セレモニー」を行いました。セレモニーでは、各グループで作成した動画を上映しました。各グループから選出された実行委員が中心となって作成されたこれらの動画では、一人ひとりが目指す教員像やグループ担当者への感謝の言葉を語る姿や、約7ヶ月間ともに学んだ仲間との絆や連帯感を感じさせる演出に、思わず涙するグループ担当者の姿もあり、教員が「感動的職業」であると言ったカレッジ長の言葉に通ずる一幕もありました。

後半は、最後のグループ活動として、修了者に各グループ担当者から修了証が手渡され、一人ひとりに向けてはなむけの言葉を贈る様子や、受講者から仲間やお世話になった担当者への感謝の言葉が伝えられました。どのグループも、学校の卒業式のような、さみしいながらも心温まる雰囲気がありました。

令和3年度のかながわティーチャーズカレッジはこの閉講式をもって終了となりました。受講者の皆さんが、教員となる夢を実現し、カレッジでの学びを通して磨いた教員としての資質や能力を発揮して、神奈川県で活躍する姿を、事務局一同心待ちにしています。

受講者の感想

- 講座を通して、教員として働くにあたって知らなければならないことや考えなければならないことについて、学んだり、他の考えを持つ人と考えたりするという経験ができて勉強になりました。
- 7か月間本当に楽しかったです。出色だったのは、どのグループの先生も一所懸命受講者に親身になって向き合っていたことだと思います。全体を通して温かい雰囲気の中で自由闊達な交流ができたことが、ありがたかったです。
- 模擬授業や授業全般について不安だったのですが、講座や話し合い活動などを通して、教師としての向上心がでてきました。将来、教師になるためにこれからも頑張りたいです。



※写真撮影は感染予防対策を講じた上で行いました。